

いよいよ実施へ！井の頭池かいぼり

2014年1月から水抜き開始 ボランティア募集も

井の頭恩賜公園では、平成29年5月の開園100周年に向けて、自然豊かな井の頭池の姿を取り戻すために「かいぼり」がおこなわれることになった。

昔は池底が見えた井の頭池

7つの湧水口があったことから「七井の池」と呼ばれていた井の頭池。湧水量が豊富で池底が見えるほどに水が澄み、明治時代までは東京（江戸）の水道水として利用されていた。井の頭池は、ムサシトミヨのような湧水に特有の魚や、さまざまな水生植物が生育する、生きもののにぎわいのある池だった。



昔の井の頭池。水面に水生植物が浮いているのがわかる。

公益財団法人 東京都公園協会 所蔵

井の頭池に何が起ったのか

しかし戦後の経済成長のさなか、地下水の大量汲み上げや、市街化による雨水の地下浸透量の減少などの結果、池の湧水が枯渇してしまっただけでなく、今では井戸水を補給して池の水量を維持しているが、往時の湧水量には及ばない。

こうした結果、池水の滞留時間が長くなり、植物プランクトンが増殖して緑褐色に濁った池になってしまった。井の頭池の在来生物は種類が減ってしまい、低い透明度・酸素不足・高水温といった厳しい環境に耐えられる種だけが生き残ってきたのである。

更なる脅威・外来生物

ところが、その在来生物にさらなるダメージを与えているのが、オオクチバス（ブラックバス）やブルーギルといった外来魚である。

これらの外来魚は、モツゴ（くちぼそ）やテナガエビといった在来生物を食い、池の魚の9割を占めるほどに増殖してしまっている。

この惨状に気がついた市民らが2007年から実態調査や防除活動を開始し、地域団体や東京都と共に取り組みを続けてきた。

そして井の頭恩賜公園100年実行委員会は、開園100周年を迎える平成29年度に向けて自然豊かな井の頭池をよみがえらせるために、かいぼりを実施することにした。



かいぼりとは

農閑期にため池の水を抜き、堆積した泥を取ったり魚を捕まえること。ため池の管理には欠かせない。
近年は公園などの池で水質改善や外来魚駆除を目的におこなわれる例が増えている。

かいぼりのねらいとは？

今回のかいぼりは、池底を一旦干して水質改善を図ることと、外来魚を取り除くのが目的である。100年実行委が近県でのかいぼり実施例を調査したところ、いずれの場所でも予想以上の成果を上げることがわかった。井の頭池でも大きな効果が現れるという期待が高まっている。ただし、1度のかいぼりで透明な水がよみがえるわけではない。元の環境に近づけていくためには、合わせてさまざまな取り組みをしていく必要があるし、それなりの時間もかかる。今回のかいぼりは、まずは第一弾としての試験的な意味合いをもつ。そして開園100周年を迎える平成29年まで、1年おきにかいぼりをおこなっていく予定である。



現在の井の頭池に生息する魚の大半が、このブルーギルだ。



一般参加者への解説

魚捕りの日にボランティアのまとめ役になるのが「井の頭かいぼり隊」。外来魚の捕獲指導、魚の記録作業、来園者への解説などでの活躍が期待されている。活動には1月25日(土)・26日(日)の魚捕りの日を中心に、約1ヶ月の池干し期間中、可能な範囲で参加する。将来的には平成27年度以降に計画されているかいぼりなどにも継続的に関わっていくことを想定している。

かいぼり隊は、活動に必要な技術や知識を習得するために、11月から12月に野外実技を含む6日間の講習を行う。参加希望者は下記のボランティア説明会に必ず参加を。

かいぼりのボランティアリーダー
井の頭かいぼり隊

今回のかいぼりを大勢の市民や地域の方と共に成功させるため、ボランティアの募集を予定しています。
あなたも井の頭池を再生する活動に加わりませんか？

イケメン
集まれ池男

イケガール
池女

かいぼり

ボランティア募集!

2種類のボランティアがあります!



泥にまみれながら魚すくい

「井の頭かいぼり隊」のリーダーと一緒に、干し上がった池に入って魚を捕ったり陸上での作業をおこなったりする1日限定のボランティア。ブルギルなどの外来魚を排除し、モツゴなどの貴重な在来魚を救出する。

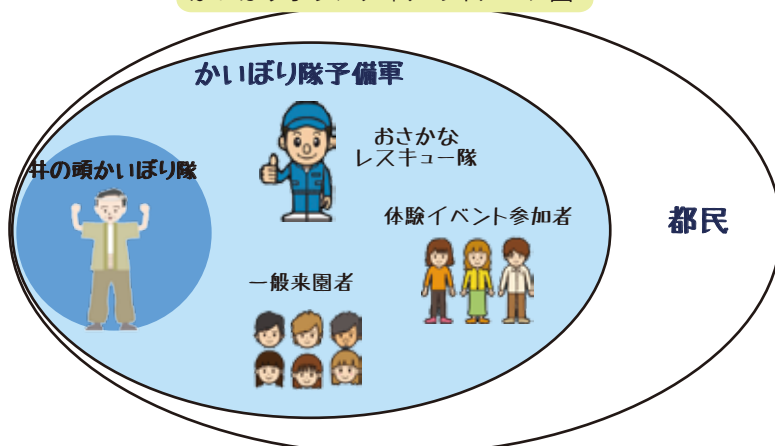
日時

- ①平成26年1月25日(土)
午前の部 9時30分～12時
- ②平成26年1月25日(土)
午後の部 1時～3時30分
- ③平成26年1月26日(日)
午前の部 9時30分～12時

対象等の詳細や申込方法は、11月頃に告知予定。

初心者歓迎魚すくい
おさかなレスキュー隊

かいぼりボランティアのイメージ図



大人も子どもも泥まみれ!

写真提供: 認定 NPO 法人 生態工房

やる気と体力に応じて関わり方を選べます。

井の頭かいぼり隊 第一期メンバー募集説明会を開催!

「井の頭かいぼり隊」への応募を希望される方は必ず説明会に参加してください。
応募を迷っている方、詳細を聞いてから検討したい方も参加可能。
※会場や資料準備の都合上、説明会には申込が必要です。

日時: 平成 25 年 11 月 2 日 (土)
午後 2 時～3 時 30 分
場所: 井の頭自然文化園資料館 2 階集会室
対象: 井の頭池のかいぼりにボランティア協力できる高校生以上の方
定員: 60 名程度 (申込先着順)
説明会費用: 無料

受付期間: 10 月 8 日から 10 月 20 日まで
*インターネット申込
主催者ホームページに申込フォームあり
(検索「井の頭 100 年」)
申込・問い合わせ: 認定 NPO 法人 生態工房
*電話・ファクス 03-3331-5004
(電話受付は 10 時から 19 時(土・日・祝除く))
参加希望者の氏名(複数の場合は全員分)、電話番号かメールアドレスをお知らせください。
主催: 井の頭恩賜公園 100 年実行委員会

ボランティアのほかに、池干し期間中を中心に観察会などの自然学習イベントを予定しています。また公園は池干し期間中も開園しています。
『かいぼりステーション(仮称)』を現地に開設し、来園者への解説や、在来魚保護いけすの管理を毎日行う予定ですので、干し上がった井の頭池の姿を見にぜひ来園ください。

